

第18回科学者委員会議事要旨（メール審議）

1 議決日 平成25年4月18日（木）

2 審議内容

提案1 平成25年度各地区会議事業計画について

（別添資料）

提案2 中部地区会議主催講演会の開催について

（7月12日（金）、信州大学で開催、別添資料）

提案3 7名の会員、連携会員の申し出による所属地区

会議の変更について （別添資料）

3 結果

提案1、提案2及び提案3について原案のとおり承認され、幹事会に提案されることとなった。

平成25年度各地区会議事業計画（案）

平成25年4月

地区会議名	事業名	開催時期・場所	地区会議事務局
北海道	- 第1回地区会議運営協議会 - 第2回地区会議運営協議会 - 学術講演会及び科学者との懇談会 - サイエンスカフェ - サイエンスカフェ - 地区会議ニュースの発行（No. 45） - 第3回地区会議運営協議会	平成25年 4月（北海道大学） （未定）（北海道大学） （未定）（北海道大学） （未定）三省堂書店札幌店 （未定）紀伊國屋書店札幌本店 （未定） （未定）（北海道大学）	北海道大学 （研究推進部）
東 北	- 地区会議運営協議会 - 地区会議ニュースの発行（No. 28） - 科学者との懇談会及び市民参加型講演会	平成25年 4月（メール会議） 7月～9月（予定） 7月～9月（予定）（八戸市）	東北大学 （研究協力部）
中 部	- 第1回地区会議運営協議会及び学術講演会 - 第三部夏季部会及び市民公開講演会 - 地区会議ニュースの発行（No. 135） - 第2回地区会議運営協議会及び学術講演会 - 地区会議ニュースの発行（No. 136）	平成25年 7月12日（信州大学） 8月1日～2日（名古屋大学） 10月（予定） 11月～12月（予定）（名古屋大学） 平成26年 3月（予定）	名古屋大学 （研究協力部）
近 畿	- 学術講演会 - 市民講演会（第二部夏季部会と共催） - 地区会議運営協議会及び学術文化懇談会 - 地区会議ニュースの発行（No. 23）	平成25年 未定 8月2日～3日（京都大学） 平成26年 2月～3月（京都大学） 3月（予定）	京都大学 （研究国際部）
中国・四国	- 第1回地区会議運営協議会 - 第2回地区会議運営協議会及び公開学術講演会 - 第3回地区会議運営協議会 - 地区会議ニュースの発行（No. 45）	平成25年 未定 12月7日（かがわ国際会議場） 平成26年 3月（予定） 3月（予定）	広島大学 （学術・社会産学連携室）
九州・沖縄	- 第1回地区会議運営協議会 - 科学者懇談会及び学術講演会 - 科学者懇談会及び学術講演会 - 第2回地区会議運営協議会 - 地区会議ニュースの発行（No. 112）	平成25年 6月（九州大学） （未定）（長崎大学） （未定）（鹿児島大学） 平成26年 3月（九州大学） 3月（予定）	九州大学 （企画部）

提 案

日本学術会議中部地区会議
主催講演会の開催について

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記講演会を下記のとおり開催すること

記

1. 主 催 日本学術会議中部地区会議（共催：信州大学）
2. 日 時 平成25年7月12日（金）13:00～16:00
3. 会 場 信州大学（松本市旭3-1-1）
4. 次 第
 - （1）13:00～13:10 開会挨拶
信州大学 学長 山沢 清人
 - （2）13:10～13:20 主催者挨拶
日本学術会議中部地区会議代表幹事 巽 和行
名古屋大学物質科学国際研究センター特任教授
 - （3）13:20～13:30 科学者との懇談会活動報告
中部地区科学者懇談会幹事長 丹生 潔
 - （4）13:30～15:55 学術講演会の演題及び演者
テーマ『応用を拓く基礎科学の新展開－化学と医学の分野から』
 - ・講演「未 定」
日本学術会議会長 大西 隆
 - ・講演「低分子化合物によるゲル化機構の解明とゲル化剤の開発に関する研究」
信州大学大学院総合工学系研究科生命機能・ファイバー工学専攻
ファイバー機能工学講座 教授 英 謙二
 - ・講演「流れ刺激による肺の炭酸ガス排出機構における新しい概念」
信州大学医学部医学科器官制御生理学講座 准教授 河合 佳子
 - （5）16:00 閉会挨拶
未定

提 案

地区会議の構成員の変更について

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記について、以下のとおり決定すること。
- 3 提案理由 日本学術会議地区会議運営要綱第5の規定に従い、勤務先の変更等により、次に掲げる者が所属地区の変更を申し出たため。

記

地区会議の構成員の変更について

氏 名	旧所属地区	新所属地区	備考
吾郷 眞一	九州・沖縄地区	近畿地区	第一部会員
辻村 みよ子	東北地区	関東地区	第一部会員
永原 陽子	関東地区	近畿地区	連携会員
佐々木 晶	東北地区	近畿地区	連携会員
毛利 哲夫	北海道地区	東北地区	連携会員
五百旗頭 真	関東地区	九州・沖縄地区	連携会員
橋口 公一	九州・沖縄地区	近畿地区	連携会員

【参考】

●日本学術会議地区会議運営要綱（抄）

（各地区の構成員）

第5 前項「第4」で挙げた各地区の構成員は、原則として当該地区に勤務地（勤務地がない場合は居住地）を有する会員及び連携会員とする。ただし、会員又は連携会員は、申し出により、科学者委員会及び幹事会の議を経て、所属地区を変更することができる。